東京都下水道局アドバイザリーボード設置要綱

「平成 17年2月24日 16下総理第237号 局長名

改正 平成 19年11月8日 平成 26年4月1日 平成 29年5月16日 平成 31年3月8日 令和7年3月18日

(目 的)

第1条 下水道局の事業運営について、広い識見と経験を有する方々から、様々な視点により 意見・助言をいただき事業に反映するため、「東京都下水道局アドバイザリーボード」(以下 「アドバイザリーボード」という。)を設置する。

(委嘱)

第2条 アドバイザリーボードの委員は、下水道局長が委嘱する。

(座 長)

- 第3条 アドバイザリーボードに、委員互選による座長を置く。
- 2 座長は、アドバイザリーボードを招集し、会議を主宰する。
- 3 座長に事故があるときは、座長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(任期)

- 第4条 委員の任期は2年以内とする。再任する場合は、連続する在任期間は8年(任期が2年未満の場合は4期)を超えないものとすること。
- 2 座長の職にある委員を再任した場合、その委員が座長の職を継続する。ただし、委員の互 選による交代を妨げるものではない。

(分 科 会)

- 第5条 アドバイザリーボードに、必要な事項を検討するため、分科会を設置することができる。
- 2 分科会は、アドバイザリーボードの委員のうちから座長が指名する委員をもって構成する。
- 3 分科会に、座長の指名による分科会長を置く。
- 4 分科会長は、分科会を招集し、会議を主宰する。

(委員以外の出席)

第6条 座長は、必要があると認める場合には、アドバイザリーボードの会議(分科会を含む。 以下同じ。)に委員以外の者を出席させることができる。

(会議等の公開)

第7条 会議並びに会議録及び会議に係る資料(以下「会議等」という。)は、原則として公開とする。ただし、座長は公開することにより、公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすお

それがあると認めるとき、その他正当な理由があると認めるときは、会議等の全部又は一部 を非公開とすることができる。

(庶 務)

第8条 アドバイザリーボードの庶務は、総務部理財課において処理する。

(補 則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、アドバイザリーボードの運営に必要な事項は、座長が 別に定める。

附 則

この要綱は、決定の日から施行する。

附 則 (平成19年11月8日)

この要綱は、決定の日から施行する。

附 則(平成26年4月1日)

この要綱は、決定の日から施行する。

附 則 (平成 29 年 5 月 16 日)

この要綱は、決定の日から施行する。

附 則(平成31年3月8日)

この要綱は、決定の日から施行する。

附 則(令和7年3月18日)

この要綱は、決定の日から施行する。